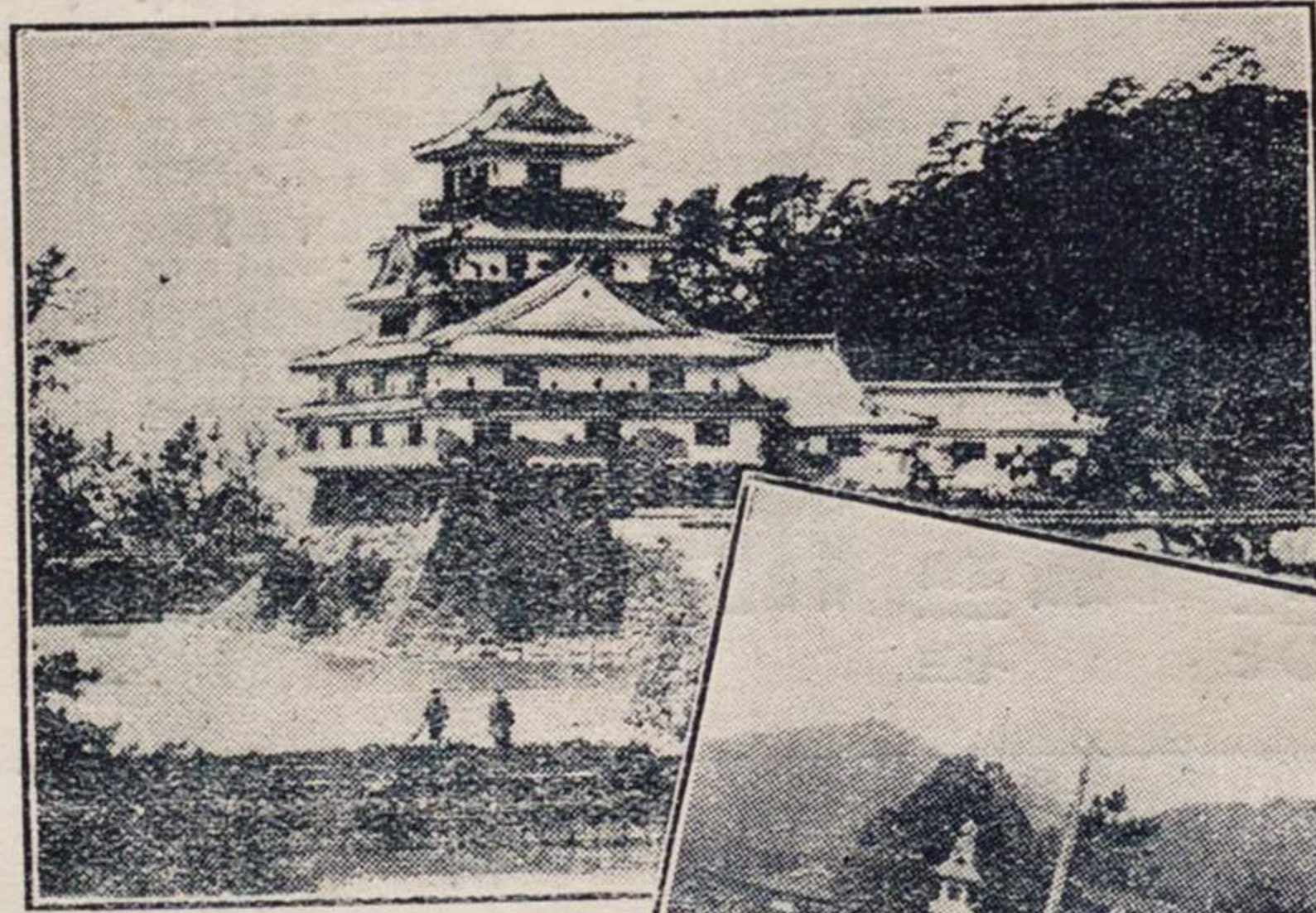
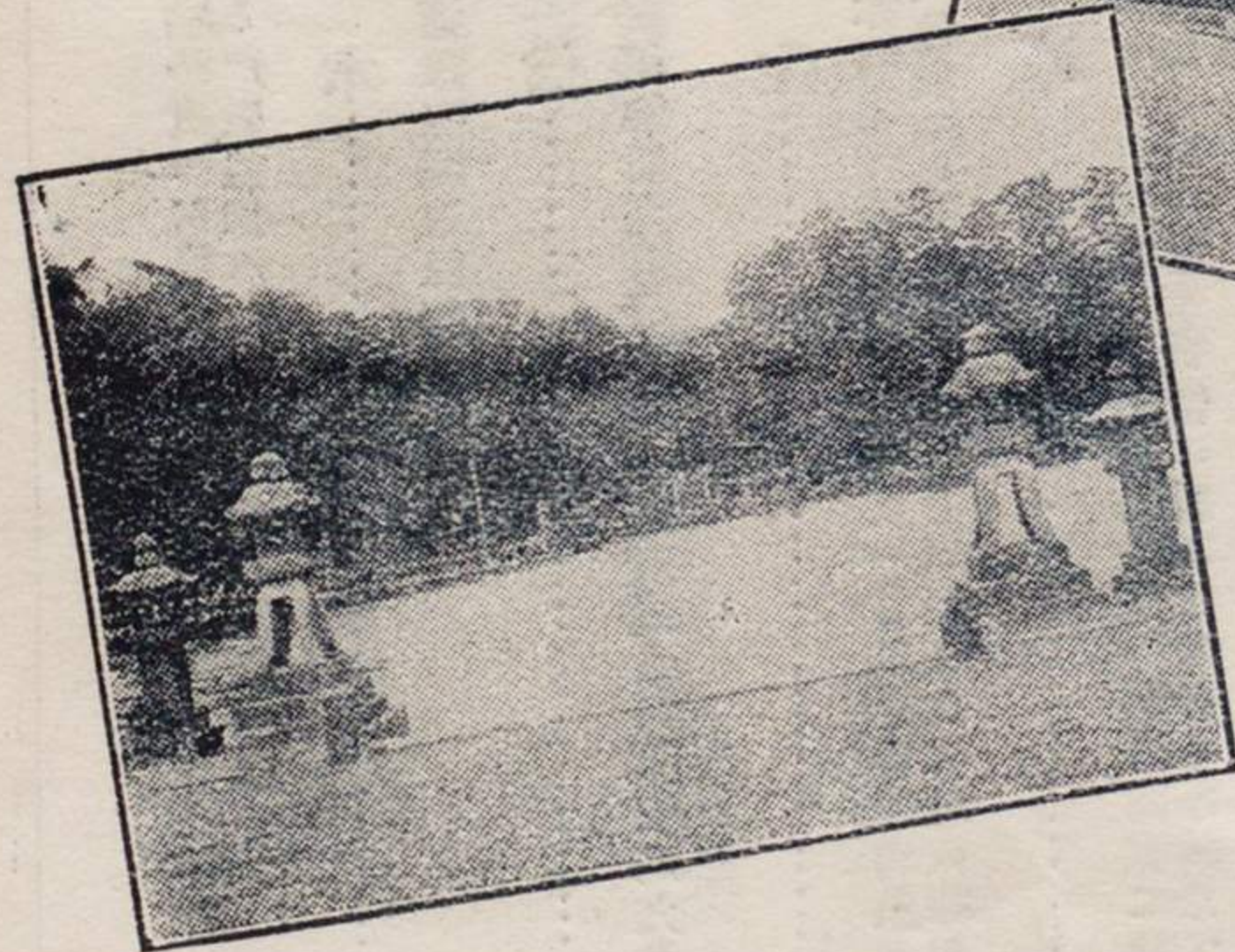
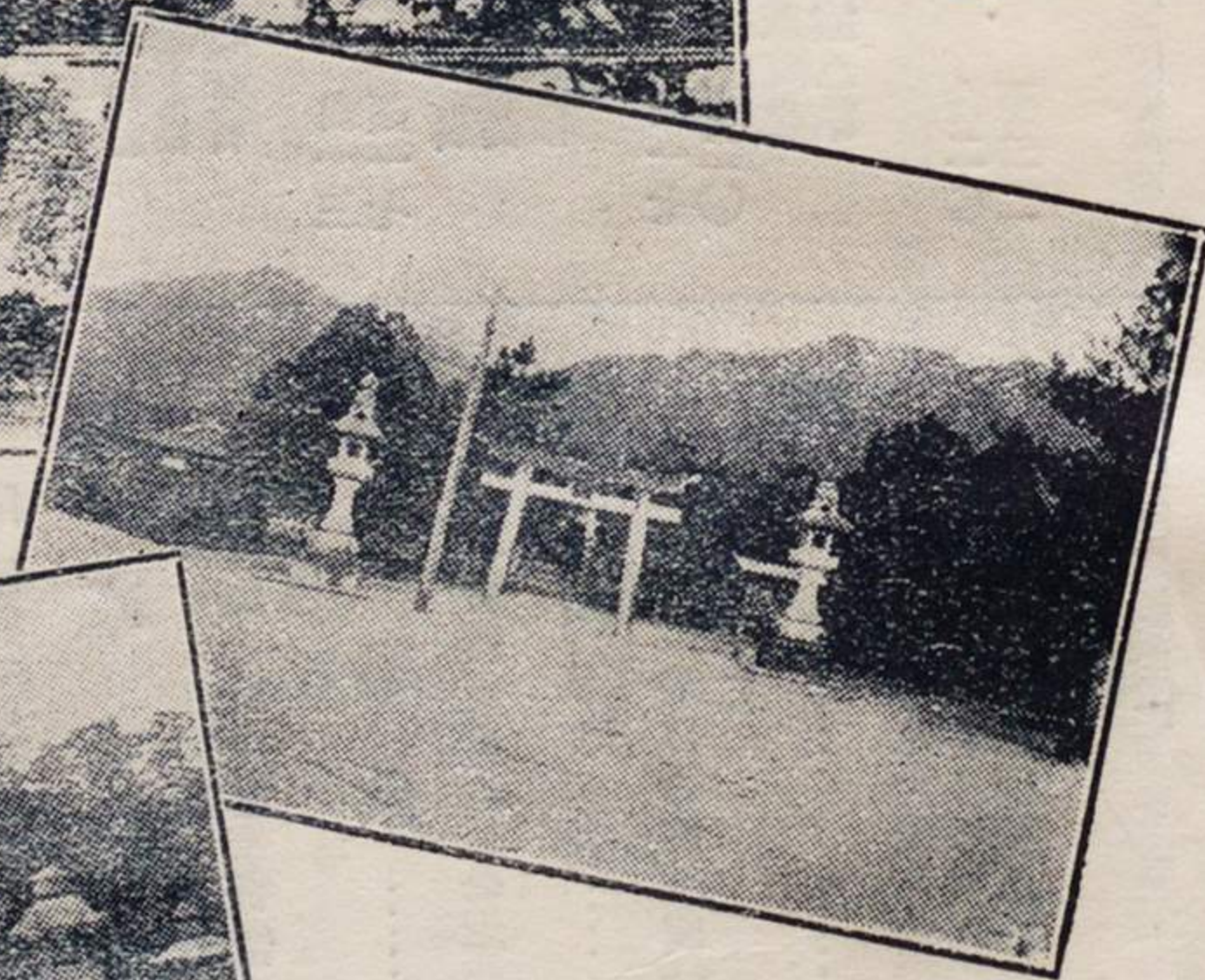


報月萩

號七第



山口縣
8.10.21
萩



號月十年三和昭

行發町萩縣口山

「レン」の終りを合圖に萬歳三唱
 三、右の時刻に於て明倫校庭に集合し能はざる者は任意其の位置に於て前同様東方遙拜及萬歳三唱

四、町長は遙拜式後町内の各縣社に參拜す
 晝夜共煙火を打揚ぐ

一、十一月十一日 (日曜日)
 一、本日より萩町副業品展覽會を開催す

場所 萩町公會堂
 期間 自十一月十一日 三日間
 至十一月十三日

二、町内各學校生徒兒童の旗行列を行ふ
 晝煙火を打揚ぐ

一、十一月十二日 (月曜日)

一、在郷軍人の大會を催す

晝煙火を打揚ぐ

一、十一月十三日 (火曜日)

一、青年團、處女會の大會を催す
 晝煙火を打揚ぐ

一、十一月十四日 大嘗祭當日 (休日)

一、町長は午前中町内各神社に參拜玉串を捧ぐ
 二、學校生徒兒童及一般町民は最寄の神社に參拜す

三、學校生徒兒童及一般町民の提灯行列を行ふ
 午後七時明倫校庭に集合「サイレン」を合圖に出發

四、町内の順路及方面は町長之を定む

イ、餘興は本日より三日間に亘り方面を定め之を行ふ

ロ、餘興方面の割當は町長之を定む
 晝夜共煙火を打揚ぐ

一、十一月十五日(木曜日)(金谷神社例祭日)

一、町主催官民の奉祝々賀會を催す

場所 萩町公會堂
 時刻 午前十一時

會費 會員一人に付金參拾錢

二、町内の奉祝餘興日
 十四日に同し

晝夜共煙火を打揚ぐ

一、十一月十六日 即位禮及大嘗祭後大饗第一日

地方に於ける賜饌日 (休日)

一、町内の奉祝餘興日
 十四日十五日に同じ
 晝夜共煙火を打揚ぐ

◎地方饗饌有資格者數

九月末日に於ける有資格者總數は二百十八名なり

◎高齢者數

九月末日に於ける高齢者總數は二百九十名なり

◎陪審員資格者名簿縱覽

本年九月一日現在に基き陪審員資格者名簿に登載されたる者の總數は壹千九名なり右の名簿は十月一日より同八日迄關係者の縱覽に供したり

◎各種議員選舉資格者

名簿調製

衆議院、縣會、町會の各議員選舉資格者は本年九月十五日現在に依り調査すべきものに付町吏員三十二名をして分擔受持方面に就き資格者調査に當らしめつゝあり調査完了後直ちに名簿を作製し十一月五日より十五日間關係者の縱覽に供する筈なり

◎第十回町會開催

九月十三日午前十時四十分開議出席議員二十七名

左記の諸件を決議し午後四時二十分閉會せり
 議長 提出

一、島谷朝郵兩汽船の碇泊地及施設に關する件
 町長 提出

一、萩町金庫事務取扱銀行を定むるの件
 一、土地借入の件

一、區長及區長代理者辭職承認の件
 一、區長及區長代理者決定の件

◎第十一回町會開催

九月二十九日午前九時五十五分開議出席議員二十

八名午後六時二十分閉會提出議案諮問案等左の如し

- 一、島谷朝郵兩汽船の碇泊地及施設に關する件
- 一、昭和三年度山口縣阿武郡萩町歳入歳出追加更正豫算
- 一、後小畑港棧橋建造費に對し町費を以て補助を爲すの件
- 一、萩町金庫設置規程改正の件
- 一、寄附受理の件
- 一、萩町の御大禮奉祝行事を定むるの件
- 一、區長辭職承認の件
- 一、區長決定の件
- 一、公有水面使用の件

●萩町會議員選舉全部無効の異議申立に對する決定

七月二十二日執行したる萩町會議員選舉の効力に關し萩町大字川島中村淺一が爲したる該選舉全部無効の異議申立に對し町會は八月六日付を以て異議の申立は相立たずとの決定を與へたり

●萩町區長集會

九月七日町公會堂に於て開催九十七區長の内九十一區長出席開會に當り左の通り町長より挨拶を爲し後下記の諸件につき協議を遂げたり
因に當日午前は區長集會の狀況視察の爲出張されたる中田本縣農政課長より地方自治の進展並副業獎勵に關する講話あり午後は赤十字社山口支部磯部主事より寄附募集並社員増募に關する談話ありたり

●町長の挨拶

本日を以て恒例に依る區長各位の會同を催ふし萩町政に關し卑見を述ふることを得るは本職の欣榮とする所なり
各位の旺盛なる愛町心の結晶に依り日進月歩と共に町政の面目を一新し來り區内に於ける共存同榮の發露せるを始めとし家庭副業の勃興其の他納稅成績の向上せるが如き善政の蹟數ふるに違あらず此の点感謝措く能はざる所なり依て今回は本集會

へく御留意あらむことを望む

の爲特に中田山口縣地方事務官の臨席を請ふこととし萩町政の革正に付豫め縣の諒解を得且つ今後に於ける地方改良事業の爲懇談の機會を爲することとせり之を諒せられむことを
今秋行はせらるへき御即位の禮及大嘗祭は 聖上の御一代に於かせらるゝ御盛典にして國民の齊しく御待受け申上げつゝある最高至重の御儀なるを以て國民一致熱誠以て奉祝すへきは勿論此の機會に於て舉町一致益國民精神の作興に努め皇位の神聖國體の尊嚴を擁護し奉ることに力を致さるゝるへからす各位の深甚なる御留意を望む
過る七月執行したる町會議員の總選舉に際しては各位の御配慮宜しきに依り眞に己むを得ざる事情あるものの外棄權者と認むべき者極めて少く比年國民として參政權を尊重するに至れるが如き實に慶賀の至に堪へざるなり殊に今回の當選者中區長又は區長代理者級より選出せられたる者六名の多きを見たる等萩町自治行政史上漸次内面的に於て組織の充實せるものなることを認め得べく今後に於ても此の現象を持続し徐ろに一新生面を開拓す

へく御留意あらむことを望む
近時町内隨所に於て赤痢病及疫痢病蔓延し其の終熄する所を察知し得ざる而已ならず傳染の系統等未だ判明ならざるが爲豫防消毒に付ても遺憾の点尠しとせず殊に該病の如きは來るべき秋冷の候を以て最盛期とするの例なるに依り此の際管下の衛生組合長を督勵せられ常時の保健衛生に留意し一層豫防方法を勵行する様御配慮あらむことを望む
客年末萩開港實施以來定期貿易船の入港せざるを遺憾とし過般來本町出身の兩大臣閣下を煩はし山梨朝鮮總督の御同情を得島谷汽船會社の朝鮮、北海道、大連線命令航路の汽船を來る十月より毎月往復共に二回の外朝鮮郵船會社の北鮮東京間命令航路の汽船を同様十月より隔月往復共に一回寄港せしめらるゝこととなり近き萩代理店の事業を開始するの運となれるを以て各位は輸出入貨物の獎勵方に付一層の御盡力あらむことを望む
本年四月以來各位の深甚なる御努力に依り國縣町稅を通し納稅成績の著しく良好に向ひたることは常住座臥感謝し措かざる所なり近時他の市及町に

於ても納税の矯弊に付格段の成績を挙げたるもの
尠からず要するに納税義務心の涵養及衛生思想の
向上を期するが如きは自治事務の進展上缺くべか
らざる要件なることに鑑み今後に於ても不斷の努
力を吝まれず一層其の成績の顯著なるを期せられ
むことを望む

副業の奨励に關しては各位御激勵の功に依り近時
町民諸子の職業氣分頗みに旺盛に向ひ最近新たに
奨励中に屬する竹箒製造、竹箸及杉割箸製造、籐
表製造並生絲及眞綿製造等何れも其の産額を増加
するに至れるは慶ふべき現象なりとす殊に客月下
旬以來奨励に係る編網事業の如きは豫想外の盛況
を呈し將來の産業開發上矚目すべきもの尠しとせ
す此の機會に際し是等事業の普及に付一段の御推
奨あらむことを望む

畢りに過る七月三十一日阿武、大津兩郡町村長集
會席上大森本縣知事より訓示せられたる事項は萩
月報第五號に之を登載し置きたり御一讀の上爲政
の資となされ度を望む
以上は當面の主なる事務に付各位の御考慮を煩は

さむとするものに過ぎず其の他の諸件に付ては別
紙提出事項に依り御協議することゝすべし

昭和三年九月七日

萩町長 林 勇 輔

◎指示事項

- 一、大禮の本義周知徹底に關する件
- 二、思想善導に關する件
- 三、婦人團體の組織並活動に關する件
- 四、傳染病豫防に關する件
- 五、埋火葬に關する件
- 六、國産品使用に關する件
- 七、自作農創設維持に關する件
- 八、副業奨励に關する件
- 九、惡性病害蟲防除に關する件
- 十、通路保護に關する件
- 十一、河川障害物除却に關する件

◎注意事項

一、御大禮に關する地方に於て饗饌を賜ふべき資

格者の件

- 二、高齢者異動報告に關する件
- 三、戸口調査原簿整理に關する件
- 四、選舉人名簿調製に關する件
- 五、萩月報を区内に回覧方の件
- 六、戸數割隨時賦課に關する件
- 七、無申告異動地整理に關する件
- 八、寄留届出勵行に關する件
- 九、稻熱病防除に關する件
- 十、螟虫驅除に關する件
- 十一、區長及區長代理者辭任並に後任者選定に關する件
- 十二、傳染病豫防消毒材料供給に關する件
- 十三、山口縣社會事業協會方面委員設置趣旨普及に關する件
- 十四、聯合畜牛品評會開催に關する件

◎協議事項

- 一、御大禮奉祝町内裝飾に關する件

◎區長及區長代理者更迭

辭職の部		就職の部	
玉江浦第一區長	御許町第一區長	東木間區長	東田町第一區長代理者
堀 仁三郎	橋本金槌	岩崎喜一	御許町第一區長代理者
明賀 義槌	三輪 音吉	椚 本 滿	東田町第一區長代理者
三輪 音吉	堀 仁三郎	磯部 三 槌	御許町第一區長代理者
橋本 金槌	岩崎 喜 一	小埜 辰 一	鶴江第一區長代理者
岩崎 喜 一	椚 本 滿	淺野 小次郎	土原第三區長代理者
椚 本 滿	磯部 三 槌	安藤 龜藏	平安古町第一區長代理者
磯部 三 槌	小埜 辰 一	中原 英 太	
小埜 辰 一	淺野 小次郎	村 木 鶴 松	
淺野 小次郎	安藤 龜藏	丸 尾 清 藏	
安藤 龜藏	御許町第一區長代理者	村 木 芳 一	
御許町第一區長代理者	東田町第一區長代理者		
東田町第一區長代理者	御許町第一區長代理者		
御許町第一區長代理者	鶴江第一區長代理者		
鶴江第一區長代理者	土原第三區長代理者		
土原第三區長代理者	平安古町第一區長代理者		
平安古町第一區長代理者			

◎町役場處務規程改正

役場事務を簡捷し一層其の能率を増進する意味に

於て從來より施行中の處務規程を改正し十月一日より實施することとせり

◎町役場處務規程改正實施に際し町吏員に對する町長の訓示

町の自治に付所謂善政を行ふと云ふことは要するに三萬町民を對象と爲し其の利害休戚に鑑み將來益々是等の安寧幸福を招來し共存同榮の實を擧ぐべく努力するの一事である故に町役場乃至區長役場の事務の整齊を期するか如きは眞に其の一部分であると云はねばならぬ然りと雖凡そ物には本末あり前後あり其の内部の事務を齊へ而して之を外部の實際に及ぼすを以て規律順序を得たるものとすべく此の見地を以てすればこそ地方改良事業の如きも自ら有終の美を齎らし得るものと思ふのである小職萩町長に就任後既に一ヶ年を経過し其の間各位の深甚なる援助に依り町の現勢並將來の趨向に付大禮の概念を書き得るに至れることを多とし今後は各位と共に益々協心戮力して大に萩町の爲善政を盡し名實ともに萩の名に負ふ治蹟を發揚

せむことを期するものである、蓋し是等善政の施設は言ふに易く行ふに難きものである故其の主管の事務は勿論其の他一般的施設の改善に付ても進むて腹藏なき意見を開陳せられ共に俱に司職の責を完ふせむことを望む、今回處務規程を改正實施するに當り以上平素より述懐する所を述へ各位の自省を促す所以である

- 一、大禮に於て取扱事務を確實にし兼て手續の簡捷を圖りたること
- 一、社會課を新設したること
- 一、役場事務の全部を町長の決裁を要する様爲したること
- 一、事件整理簿を文書件名簿に改め單に收受發送文書の件名受附月日等を記載するに止めたること
- 一、繁文褥禮を廢し願届書類等は漸次副本の徵付を廢するの端緒を開きたること
- 一、起案文書の如きは回議用紙を用うるの外

- (イ)、豫め一定の例文又は様式を定めたるものは復寫紙を以て同時に正副二通を作り決裁を伺出て得ること
- (ロ)、輕易の事件は略案伺簿に依り又は文書の欄外に處理案を附し決裁を伺出て得ること
- (ハ)、口頭申告の範圍を擴充したること
- 一、服務に付休日宿直勤務時間を延長したること

等なり各位は此の改正趣旨を諒とし各課分擔事務の改善に付ては機に臨み集合研究を重ねる等今後一層職務に忠實なることを旨とし益々事務の刷新と執務の正確とを期すべく努められむことを望む以上の外此の機會に於て各位の反省を促さむとする事項左の如し

- 一、執務に付ては前來指示するか如く常に三萬町民に對し民意を啓發指導するの念を以て須らく至公至平にして親切鄭重なるを旨とし如實に指導者たるの權威を保持する様留意すること

- 一、事務處理に當りては固より法規に精通し苟も外部に對する行政上の處分行爲の如き重大なる事項に付ては立案者は勿論合議の責に當る者と雖共に充分なる審議を盡くし万遺漏なきを期すること
- 一、各課分擔の事務に付ては關係行政廳並區長役場との間連繫を保ち且つ一事を理する毎に徒らに舊記録を踏襲すること無く常に研究的態度に出で日進月歩と共に其の事務を有意義ならしむる様努むること
- 一、稅務事務の如きは其の利害休戚の關係最も緊密なるものあるを以て常に納稅者に對する課稅の均衡如何に留意し時に依りては納稅者の家庭を訪問し漸を以て怠納の弊を矯正すること
- 一、戶籍寄留及身分に關する事務の如きは直に公權の得喪、兵役の關係、就學義務の關係、納稅義務の關係及種痘の關係等に影響するものなるを以て是等の連絡に付ては常に深甚なる注意を拂ひ万遺漏なきを期すること

- 一、技術員各位は其の擔任事務に付常に當業者との間宜しく連繫を保ち比年其の成績を向上する様留意すること
- 一、左記箇所には豫て一定の視察簿を備へ置き助役、主事及主務課長は役場事務を繰合せ得る限り其の視察を行ふこと
 - 町立學校及圖書館、町立傳染病院、公會堂
 - 屠場、火葬場、町立魚市場(出張所を含む)
 - 町立工業傳習所、浚渫船、越ヶ濱上水道、夏蜜柑試作園及苗圃、窮民救護所
- 一、其他
 - 救護を受くる在營軍人の家庭自宅救護の窮民及濟生會救療者に對しては時々慰問を行ふこと
 - 道路工夫及汚物掃除夫の監督を勵行すること
 - 毎月一回巴城會の例會を催ふし一層意思の疏通を講ずること(畢り)

萩町金庫設置規程改正

萩町會の議決を経萩町金庫設置規程を左の通改正

- せり
- 萩町金庫設置規定
- 第一條 萩町現金の出納及保管を爲す爲萩町金庫を置く
- 第二條 萩町金庫の名稱及位置左の如し

名稱	位置
萩町本金庫	萩町役場内
萩町支金庫	株式會社長周銀行萩支店
	濱崎出張所内
- 第三條 萩町金庫事務の取扱を爲さしむべき銀行は町會の議決を経て之を定む
- 第四條 金庫事務取扱に關する契約擔保の種類價格及程度並其の取扱手数料の額は町會の議決を経て町長之を定む
- 附 則
 - 本規程は昭和三年十月一日より之を施行す
 - 大正十二年四月一日公布萩町金庫設置規程は本規程施行の日より之を廢止す

前文相水野鍊太郎氏來萩

前文部大臣水野鍊太郎氏は渡台の途次九月二十八

日午前十時本縣知事外四名と共に來萩明倫小學校本館に着少憩の後町内各所を視察され午後二時十分秋吉へ向け出發せられたり

學

●小學校教職員異動

- 明倫尋常高等小學校准訓導 瀨川 愛子
- 各通 同 服部 貞子
- 同 同 溝部 勝子
- 明倫尋常高等小學校訓導に任す
- 明倫尋常高等小學校准訓導心得 寺田スミコ
- 明倫尋常高等小學校准訓導を命す
- 越ヶ濱尋常高等小學校准訓導 木原 ヨシ
- 越ヶ濱尋常高等小學校訓導に任す
- 樺東尋常高等小學校訓導 山本 秋一
- 大津郡日置尋常高等小學校訓導に任す

事

- 明倫尋常高等小學校准訓導心得 小林 義雄
- 願に依り本職を免す
- 以上八月三十一日付
- 越ヶ濱尋常高等小學校准訓導 安井 二
- 阿武郡龜山尋常高等小學校准訓導を命す
- 九月三日付
- 明倫尋常高等小學校訓導 周山 熊一
- 阿武郡奈古尋常高等小學校訓導兼校長に任す
- 九月十日付
- 大津郡向陽尋常高等小學校訓導兼校長
- 阿武郡明倫尋常高等小學校訓導に任す 中野 四郎

九月十七日付

山口縣

は豫て本縣知事宛申請中の處八月二十九日付を以て認可の指令ありたり

◎教員免許狀下付

萩町在住左記の者に對し九月十二日付を以て尋常小學校准教員の免許狀を下付せられたり

金子敏子 山縣 ウメ
瀧野敦子 堀 静子

◎田中文部省督學官の視察

九月十四日午前八時來萩商業學校に於ける設備並教授訓練の狀況を視察し午後三時三十分玉江驛發下の關に向け出發せり

◎木村文部省督學官の視察

九月二十一日午後本縣菊地視學官と共に來萩翌二十二日午前中萩中學校萩高等女學校及明倫小學校に於ける設備並に實地教授の狀況を視察し午後は椿青年訓練所に於ける學科指導並訓練に付具さに視察を遂げ翌二十三日大津郡に向け出發せり

◎辭令

日熊八重子
明倫尋常高等小學校看護婦を命す(九月四日付)

◎明倫小學校舍模様替及附屬建物増築工事

明倫小學校第三第四第五校舎間の渡り廊下及自轉車置場并に職員昇降口、同使所の擴張工事に付て

◎萩町聯合青年團体育大會

九月十五日午前九時より明倫小學校庭に於て第三

回体育大會を開催多數の出場者ありて午後四時盛會裡に閉會せり

因に昨年度の成績に比較し左記の通大會記録を破ることを得たるは喜ぶべきことなりとす

四百米レコード五十九秒 井町梅三郎
八百米レコード二分十八秒 來島 信夫
千五百米レコード四分四十七秒 來島 信夫
一萬米レコード三十八分三秒五分の一

荒川 正夫
砲丸投レコード九・九五メートル 中村 勇一

◎木間小學校農業實習地借入

九月十三日町會の議決を経木間小學校農業實習地と爲すため山根八五郎氏所有の田地二畝十三歩を借入るゝこととせり

産

業

◎副業品の販賣に就て

本縣副業生産品の販賣斡旋に關しては本年五月山口縣告示を以て定められた如く大阪市東區南新町壹丁目貳六關西府縣農會聯合大阪販賣斡旋所に駐在せしめ其の事務に従事するところは是等の副業生産品は其の種類雜多にして之を一市場に集注し而

も全部に亘り一人の手に依つて之を處理することは一而市場の取引に關係に影響するのみならず産地との聯絡上頗る不便とせられ今回道府縣農會聯合販賣斡旋所に於ては是等の取引狀況に鑑み從來の一般的斡旋方法の外數種の品目を選定し現在の係員中より一名の専任者を置き之に當らしめらるゝこととなり一層積極的に出荷の勧誘市場の開拓

をさるゝよし之が利用を望む次第である

記

●東部道縣農會聯合 札幌販賣幹旋所 藁工品
專任係員北海道農會技手

●全 前 東京販賣幹旋所 兔毛皮、
竹行季、紫蘇藁工品 專任係員 千葉縣農會技手

●全 前 横濱販賣幹旋所 山葵、兔
毛皮、松茸椎茸 專任係員 神奈川縣農會技手

●關西府縣農會聯合 大阪販賣幹旋所 漬物類罐
詰材料 專任係員 大阪府農會技手

●全 前 神戸販賣幹旋所 蒟蒻干千切
大根蕃椒 專任係員 兵庫縣農會技手

●九州各縣農會聯合 門司販賣幹旋所 藁工品鶏
卵 專任係員 福岡縣農會技手

◎編網講習會と副業獎勵

萩町は下關市日本漁網船具株式會社と協定を遂げ
副業獎勵の爲同會社より教師の派遣を得て八月三

十日より九月十九日迄の間越ヶ濱鶴江萩町公會堂
及玉江浦の各地に拾壹回に亘り編網講習會を開催

し講習生七百餘名の内成績優良者六百貳拾五名に
對し網糸トラインを交付し三寸目十五尋一反の編
網工賃一圓八十錢を以て全員を通じ一ヶ月約五百
反を生産せしむべく督勵中に在り

◎眞綿製造副業の状況

本年七月萩町主催眞綿製造講習會の事業終了者に
して其の以後に於ける従業の状況左の如し

- 一、工賃に依り従事する者 二十二名
 - 二、養蠶業の爲従事し得せざる者 三十一名
 - 三、家庭の事情の爲従事し得ざる者 十五名
- 因に一日の製造工程は最高一斗三升最底二升
平均五升の繭を消費しつゝあり

◎九月中町立萩魚市場

賣買取扱高

萩魚市場 五八、六〇五、二九〇
 同越ヶ濱出張所 一二、八九九、九六〇
 同玉江出張所 三、五一九、七五〇
 合計 七五、〇二五、〇〇〇
 四月分以降累計四四〇、七六一、一四〇

◎九月分輸出入貨物調査

萩税關支署調査
本月中輸出入貨物無し

◎船員表彰式舉行

阿武郡機船底曳網漁船同業組合に於ては同一船主
に仕へ若は同一船舶に乘組み五ヶ年以上勤績し成
績優良なる左記の者に對し八月十六日萩町公會堂
に於て表彰式を舉行せり

勤績年數	等級	船名	職名	氏名
九年二ヶ月	甲	第二松秀丸	船長	吉浦幸左衛門
七年十一月	全	第二松久丸	〃	角村清吉
七年九月	全	第五改榮丸	〃	松本竹一
七年一ヶ月	全	第二泰昌丸	〃	堀熊梶
七年一ヶ月	全	第五泰昌丸	〃	仲井順太郎
六年一ヶ月	全	第一松久丸	〃	北村善吉
五年十月	全	第一鱗成丸	〃	上田清藏
五年十月	全	第二泰昌丸	〃	雜賀庄吉
五年二月	全	第二萩丸	〃	上田米藏
八年十月	乙	第二朝日丸	〃	松浦安次郎
七年十一月	全	第一泰昌丸	〃	銀座三次郎
七年一ヶ月	全	第三蛭子丸	〃	福永鶴松
五年十月	全	第一朝日丸	〃	松浦貞一
八年四月	甲	第一松秀丸	機關士	野村福藏
七年十一月	全	第二松久丸	〃	古野惣吉
七年九月	全	第一松久丸	〃	佐々木吉藏
六年四月	全	第六松秀丸	〃	野村清長
六年二月	全	第五泰昌丸	〃	吉村伊三郎
六年二月	全	第三蛭子丸	〃	上田長吉

五年五月	全	第五萩丸	古井 八藏
五年四月	全	第二泰昌丸	山田 久藏
五年四月	全	第六泰昌丸	田中半兵衛
五年二月	〃	第一萩丸	三好 義輔
五年九月	乙	第一長州丸	末益 龜一
五年八月	全	第二朝日丸	幸徳 雄介
五年十一月	甲	第一泰昌丸 副船長	川西 市三
五年四月	全	第二泰昌丸	伊倉 千松
五年二月	全	第一萩丸	上田 好松
五年八月	乙	第一朝日丸	鶴崎 音松
五年八月	全	第二朝日丸	雜賀 義助

船舶職員養成講習會

臨時船舶職員試験

山口縣水産會主催萩町及阿武郡水産會阿武郡機船底曳網同業組合後援の下に萩町公會堂に於て船舶職員養成講習會を開催し引き続き八月二十日より八月三十日迄十一日間に亘り濱地打萩兩遞信技師に依り臨時船舶職員試験執行の結果左の通合格者

を得たり	發動機船三等機關士合格者	
楢本 周一	福永 善吉	中村 正市
滿畑 政二	松浦 美留	吉村熊太郎
阿部 辰藏	井町 龍介	勝間勇太郎
長 重禧	西村 小吉	楢本 六一
三好 正輔	村木 正一	小野村文吉
田村 正一	岡 貞治	森下 傳槌
星野 滿治	籠山 豊一	籠山佐太一
難波 五一	森 荒市	並河 定一
坂本 信好	中谷 宇八	野口 鶴吉
濱崎倉次郎	上野重太郎	古河仙次郎
中島 益吉	季 文玉	兒島桃太郎
藤野利三郎	野崎光太郎	山根 庄藏
松井 鐵藏	西村 七藏	馬詰 正己
漁船丙種運轉士合格者		
厚母百太郎	市川 鶴藏	土井 十吉
吉村 卯助	磯部 留藏	松浦 貞重
土井 五一	上田 半吉	上田 義輝
金子 貞市	西山千太夫	内田 音松

藤山 末吉	松本 林藏	田中 久市
三浦 末松	平田 若松	中村作太郎
漁船乙種二等運轉士合格者		
田中七右工門	岩坂 徳治	松本勘之助
篠崎 杉松	松本 礪太	若林宇三郎

山田 鐵正	水本徳太郎	大井 盛
安田 角市		
小形船丙種運轉士合格者		
弘中 徳市	安達 與市	吉崎八郎右衛門
下川 正一		

財政經濟

萩町金庫事務取扱銀行の變更

従來契約せる萩銀行は近く百十銀行と合併すべきに付今回契約を解除し十月一日より株式會社長周銀行取扱店をして之を取扱はしむることとせり

昭和三年度萩町歳入出豫算追加更正

九月二十九日本町會の議決を経たる昭和三年度萩

町一般會計歳入歳出追加更正豫算の要領左の如し

臨時部	入
第三款 寄附金	金四百六圓追加
第三項 電信費指定寄附	金千五百五拾九圓追加
第五款 財産賣拂代	金千五百五拾九圓追加
第一項 不動産賣拂代	金千五百五拾九圓追加
歳入合計	金千五百五拾九圓追加
經常部	出

經常部

第九款 消毒所費	金百五十圓削減	第十五款 勸業諸費	金貳百圓追加
第三項 需要費		第六項 雜費	
第十一款 衛生諸費	金百圓削減	第十八款 御大禮奉祝費	金七百九拾五圓追加
第三項 雜費		第一項 御大禮奉祝費	
第十四款 火葬場費	金貳百圓削減	第二十三款 雜支出	
第二項 需用費	金貳拾七圓削減	第四項 開港祝賀會費	金六百八拾五圓追加
第三項 修繕費	金貳拾七圓削減	第三十三款 電信費納付金	金四百六圓追加
第十七款 史蹟名勝天然記念物保存費	金五拾圓削減	第一項 電信費納付金	金貳千八拾六圓追加
第二項 雜費	金五百貳拾七圓削減	臨時部計	金千五百五拾九圓追加
經常部計		歲出合計	
臨時部			

昭和三年度八月分納稅成績

稅目	年度	稅額		滯納		滯納歩合百分比	
		額	人員	額	人員	額	人員
營業收益稅	二年度	一三、六〇五	九三六	二、二六四	一六七	一六、六一九	一七、八
資本利子稅	二年度	一、一五	八三〇	一、七二	八九	九、六三九	一〇、七
營業收益稅	三年度	七、七六	九三六	二、三三七	三二二	三〇、二〇九	三三、七
附加縣稅	三年度	七、五〇	九三〇	一、六〇	一八九	三〇、一〇三	三三、七

都市計畫營業收益稅割	縣稅營業稅	縣稅營業稅	附加町稅	營業收益稅	戶數割	計	
						二年度	三年度
二〇八	二、六七六	二、四〇七	二、九六七	九、一三六	八、一七	二、八二二	一、一
二〇八	二、六七六	二、四〇七	二、九六七	九、一三六	八、一七	二、八二二	一、一
二〇八	二、六七六	二、四〇七	二、九六七	九、一三六	八、一七	二、八二二	一、一
二〇八	二、六七六	二、四〇七	二、九六七	九、一三六	八、一七	二、八二二	一、一
二〇八	二、六七六	二、四〇七	二、九六七	九、一三六	八、一七	二、八二二	一、一

納稅組合設置其他納稅改善施設狀況

一、昨年度以來納稅組合の設置其他特別の獎勵方法を設けたるもの左の如し

組合名稱 組合數

納稅實行組合 八

納稅貯金組合 五

巴城券番納稅組合 一

遊興納稅組合 一

觀覽稅納稅組合 一

二、本町新堀藝妓置屋營業者全部を以て組合員とする

巴城券番納稅組合は國、縣、町稅を通し滯納せざる様規約を結び既に二ヶ年を経過せり而して萩町は本組合を指導督勵する爲納稅獎勵金年額百圓を交付す

三、萩町内料理屋業者全部を組合員とする遊興納稅組合は從來徵收上最も困難なりし遊興稅の滯

納を矯正するを得たり

四、徴收困難なりし觀覽税に付ては各興行主をして日税の興行税納付と同時に必ず觀覽税を豫納する様勸説したる爲本年度より全く同税の滞納なきに至れり

五、出張徴收所は從來八ヶ所なりしを更に椿東香川津に一ヶ所を増設し以て地方區民の納税に付便宜を計れり

六、本年度に於て納税獎勵規程を改正し且つ各區長役場をして毎納期督勵の衝に當らしむるの外

軍

事

町内各在郷軍人分會の後援を得て納税の改善及滞納の矯正を企圖せり其の他萩月報には各區に於ける毎納期の納税成績を掲載し併せて納税獎勵金交付の區を發表推獎せり

七、以上の外納税觀念を喚起せしむる爲毎納期に注意書の配布納税に關するピラに依る宣傳及納税ポスターの貼付各區に於ける戸主會、婦人會等集會の席上を借り講話に頼り怠納の矯弊に努めつゝあり

勤務演習召集

本年十月四日より二日間陸軍補充令第二十八條に依り期末試験の爲召集せられたる者左の如し

萩町堀内

幹部候補生出身 豫備役陸軍砲兵軍曹 福永安一
本年十月七日より二十八日間歩兵第四十二聯隊へ
演習召集を命せられたる者左の如し

大正十三年徵集豫備役歩兵 貳拾六名
大正十年徵集同 貳名

本年十一月五日より二十一日間野砲兵第五聯隊へ演習召集を令せられたる者左の如し

大正十三年徵集豫備役野砲兵 參名

時盛會裡に終了せり

一戸より五人以上の服役者を出したる戸數追加

一戸より五人以上の服役者を出したる者にして前號掲載以外の分左の如し

萩町大字江向第二百二十八番地
(五人服役) 戸主 自動車會社長 田坂 信一
萩町大字椿東第七百六十六番屋敷
(五人服役) 戸主 漁業 吉村 米藏

射擊人員 一〇〇名
在郷軍人分會員 六〇名
青年訓練所員 七八名
學校職員生徒 一二名
來賓 二五〇名

軍艦來航

軍艦多摩は海軍機關學校生徒三十九名を搭乘せしめ實地練習巡航の途次過る九月十二日午後六時半萩に入港し午後八時より町公會堂に於て軍事思想普及の爲活動寫眞を映寫當夜は學校生徒及地方民等多數の觀覽者ありて盛況を極む全十三日は乗組員及機關學校生徒共上陸萩の史蹟を見學し或は萩商業學校生徒と共に擊劍柔道の試合を爲し又は明倫小學校々庭に於ては角力の猛練習を行ひたる者もあり萩町にては一般乗組員を構ふ爲公會堂内に休憩所を設けたる外市内の錢湯を借上げ入浴場を

射擊會施行

帝國在郷軍人會萩町聯合分會は過る九月廿三日午前八時より椿東の内崩田射擊場に於て萩、椿東、椿、山田、越ヶ濱分會員各青年訓練所員及萩中學校萩商業學校職員生徒等の射擊會を施行し午後五

提供せり而して同艦は豫定の行事を終へ十三日午

後八時隠岐國別府へ向つて出航したり

土

木

◎道路巡視規程制定

左記道路巡視規程を制定し十月一日より實施することとせり

道路巡視規程

第一條 本町内町村道及町費支辨に屬する河川堤防の状況を監視する爲道路巡視二名を置く

第二條 道路巡視は萩町土木課員の中に就き町長

之を任命す

第三條 道路巡視は第一條の職務の外道路工夫の作業の状況を監督すべし

第四條 道路巡視は毎月五日迄に前月中に於ける

第一條の監視状況並前條の監督状況を具し町長に開申すへし (附 則)

本規程は昭和三年十月一日より施行す

通

信

◎萩郵便局三年九月分事務取扱状況

種別	前年取扱數	本年取扱數	減増數
通常郵便物	引受 二五、七九四	二六、八九九	△二六、八六五
	配達 二八四、二七九	二四一、一五七	△四三、一三三
小包	引受 一、七九	一、七四四	△二五
	配達 三、一三三	三、四〇六	二七四
電報	受付 二、八三九	二、九六四	一二五
	配達 四、五九三	四、七五三	一六〇
爲替振出	中繼 一、八八八	一、九〇六	一八
	口數 一、三五二	一、二九四	△五九
全拂渡	口數 一、七七一	二、〇九三	△三二六
全振出	金額 二七、九〇七、五〇五、三五、二八〇	二、五八、一三七〇	
全拂渡	金額 三、六四、五〇五、〇〇七、八七〇	一、四三、五三、三六〇	
貯金預入	口數 一、八七九	二、一八二	△三〇三
全拂戻	口數 六〇〇	六八八	△八八
全預入	金額 一九、五〇、三〇七、〇七、八〇七、五七、四〇〇		
全拂戻	金額 三、一九、二四三、三七六、〇八九、一八五、八四七		
保險募集	口數 七四	六六	△八

全	金額	八、六三、八〇〇	八、二六、二〇〇	△五〇、六〇〇
保	料	三九、九〇〇	四一、六〇〇	一、七〇〇
同	口數	九	一	△八
同	金額	六七六、〇〇〇	一三〇、〇〇〇	△五五八、〇〇〇
同	掛金額	七五、七〇〇	一、二二一、〇〇〇	一、三六、〇〇〇

◎萩郵便局九月中行事

一、萩局女子吏員茶話會
 九月二十二日二十三日兩日萩局女子吏員の慰安と親睦を兼ねた茶話會を局長宅に於て開催し種々の催しものあり頗る盛會であつた

一、萩局男子吏員秋季慰安會
 萩局にては男子吏員の秋季慰安として九月二十八日二十九日兩日小畑浦に於て漁網引を催し漁獲の生魚を即席手料理して歡を盡し頗る有意義に慰安と親睦を計り午後七時頃散會した

萩町役場備付の住民印鑑簿に限り今後は其の本人又は萩町役場に印鑑の届出を爲したる成年者二人の連署を以て委任状を提出し印鑑の照合を請求する場合の外其の閲覧を許可せざることをせり

◎遠隔地より戸籍及寄留の

謄本又は抄本を請求する者に就き

萩町告示第七〇號

隔地者にして戸籍及寄留の謄本又は抄本を請求せらるる場合は爾今左の事項に付特に留意ありたし
一、當該手数料金に相當する郵便爲替證書を添付し若は右料金の外返信郵便料金に相當する金額

を併せ本町役場振替貯金口座下關一一七三六番に拂込み請求せらるること、手数料の代替として郵便切手を添付し請求する者あるときは事務の都合に依り之を受理せざることをあるへし
二、戸籍謄本の手數料は謄本壹枚に付金拾五錢、戸籍抄本の手數料は抄本壹枚に付金拾五錢なり
三、寄留謄本の手數料は原本壹枚に付金拾錢、寄留抄本の手數料は抄本壹枚に付金拾錢なり
四、返信郵便料金は謄、抄本の紙數參枚迄金參錢六枚迄六錢、九枚迄九錢、拾貳枚迄拾貳錢を要す此の料金は金券に爲し若くは郵便切手を送付せらるるも差支なし
昭和三年九月二十五日
萩町役場

社 會 事 象

◎社會課設置

今回萩町役場處務規程改正に際し新に社會課を設置することとせりその分擔事務左の如し

- 一、地方改良に關する事項
- 二、戸主會主婦會婦人會及報德會に關する事項
- 三、同胞融和に關する事項
- 四、職業紹介に關する事項
- 五、賑恤救済に關する事項

- 六、行旅病人及死亡人に關する事項
- 七、社會施設に關する事項

◎山口縣社會事業協會方面
委員囑託

今回萩町方面委員として左の通囑託ありたり
萩町大字後小畑 前 田 正 敏

講

演

◎萩町に於ける高橋廣治先生の
の養鶏に關する講話筆記

(其の二)

愛知縣では養蠶を營む處養鶏を營む處に小作爭議の起つてゐないのは所謂農家に利益が多いからで

ある尚ほ又愛知縣は中々工業も盛んなものであるが是等は何れも良く働くからである養蠶養鶏の行はれぬ郡部に行くに利益が尠いから青年は百姓に重きを置かず朝は自轉車で工場に行き夕方に歸る月に一日十五日の休みに農事をする此の農事も其の日の内には工場で働いた様に金にならぬので副

業の工場行きが面白くなる故に田畑の草取りも止めるから作物は雑草と同様になり收穫は思ふ様に穫れぬ借地であれば小作料丈けは取られるので結局年貢の納入が困難となる是等は本業を助くる副業でないからである養鶏を爲す家庭なり養蠶を爲す家庭なれば直ぐ判る何時も作物は良く出来桑畑は青々として景氣良く到底普通の肥料では斯る桑畑は出来榮わないのであるから養蠶に附帯して養鶏の行はれてゐることが知れる故に養蠶家には特に養鶏の必要がある普通農家も其の通り購入肥料の節約も出来れば又収益も増し従つて農業が面白く爲るのは當り前のことである

衣食足つて禮節を知る精神如斯後藤さんの政治の倫理化亦同じ政治も農業も全じ道筋である
養鶏を行へば自給肥料は得られ年中絶へず卵代の収入はあり金の融通も良く付き農家の収入としては毎日些少なり共金が手に入ると云ふことは頗る都合の良いもので其の上家庭の三角同盟は出来朝飯の前には朝餌糞撥き晝食後には集卵をなし毎日一定の収入と一定の行事があるので自然に家庭

は圓滿で研究心は起つて來るものである兎角本業を助けざる手近かの副業としては糞仕事の如きものであるこれは家庭の都合にも依るが神奈川縣の如きは其の例がある明治四十年頃迄は盛んであつた静岡縣にも今では誇るべきものがない是等の副業は何れも農家としては金肥の利用となり漸次に地力が消耗して經濟が不如意の爲自作農の滅亡となり借金が嵩む様になる茲に於てか本業と結び付け易い副業經營の必要が起り養鶏は自然と發展する様になる私の長男は親譲りの相當な財産で農業を営みますが私は僅かの財産も譲り受けたことは無いが農業を中心として漸く愛禽村の建設より農場を經營することが出来まして此の愛禽村の農家には何れも養鶏を結び付けて今から十年か二十年後には立派なものにして見度と思ふて活動してゐます副業の撰擇を過れば小作問題となり農家は都合に出ずる様になる養鶏を結び付けたる農家は勤勞となり忠實となり朝寝が出来ぬ鶏は夜は九時でも十時になつても全じく朝は早く起きる早起する動物に接近すると自然勤勞の風習が染まり家

庭は圓滿となり繁昌するものである

今迄の養鶏家には二つの主義があつた爲蹉跌を來たしたことがありました即ち養鶏を始めるにも先づ中雛より飼ひ立て漸く卵を産み始めると喜ぶこと限り無いこと間も無く産卵を休止する吾々の處に手紙が舞い込む一体鶏を飼へば之れ／＼の利益があることであるが何故に卵を産まないのであるか飼料の配合は如何と御尋ねが來ます私の方と致しまして此の手紙一本では其の判断に困る診察せずには御醫者でも病氣は判らない只此の手紙一本では猶更のことと判明しない故に普通の鶏に對する飼料配合例を通信する此の二つの主義で養鶏を始められるから斯様な悲觀が來る卵を取る養鶏を爲さず糞取り養鶏を營めば死にさへせねば糞を取り損ふこともなく肉は無論のこと故に糞取り養鶏より立脚する人は何れも立派に完全に成功するのである完全なる糞とは太くして固からず軟らからず中庸なるものを必要とするのであるから適當な飼料を給與する必要がある完全なる糞を得る人は願はずとも産卵をしてくれることは疑ひ

を容れる餘地はありません不完全なる糞細くして軟かいもの或は固いもの共に産卵が悪い是等は採糞主義の養鶏でないからである採糞主義の養鶏なれば自給肥料は豊富となり小作問題の解決となり自然金錢問題も解決することとなり共同的精神も起り農村の振興することは勿論自治も完全に發達し人生の目的が贏ち得らるゝ此の意味に於て採糞主義の養鶏を結び付けるの必要がある然らば此の主義に依る養鶏は何羽を適當とするか最少限度十羽以上最大限度は農家の肥料使用量に比例するのである即ち金肥として五拾圓を使用せば五拾羽百圓を使用せば百羽を飼養することにするのである

私は以前月給生活をした者である最初十五六羽を飼養し三年目に百羽に養成した然るに之れには擔當人手が入る所が家内がつまらないから働き得なかつたが働き得る様養成した之れには物質を結び付ける必要がある朝の糞撥き朝の飼料は勿論私が給與し其の上飼代も私が出し家内には日中の採卵丈けを命じたのである而して此の卵代は全部家内

の所得としたすると家内も物質に結び付けられ働く様になつたのである其の内に百羽も飼ふ様になり人夫も入れて家内にも手傳をなさしめたすると今度は婦人と云ふものは精神的には却々引き付け難きも物質には引き付け易きもので人夫を入れて食費から小使まで支給することになると尠く其年間百五拾圓は入る家内の所得は働いても減少する様になる途には物質に引き付けられての養鶏であるから百羽位は自分で飼ふと云ふ様になりました其の内又追々百五十羽百羽位迄では雑作なしに一人で經營が出来る様になり斯くして二年三年と經つ内には糞撥きまで手傳が出来る様になり遂に人夫を入れずの純収入が澤山有る様になりました慾と二人連れは強いもので是れでも客の應接もするし二百羽の雞の外には千羽の雞をも養成することになりました而して肝心な時にのみ手傳人夫を入れる位で人間の努力と云ふものは物質が伴ふと眞面目なものである二三の鶏はひま仕事となり毎日愉快に御金が手に入りて家庭は圓満に店も出さず看板も入らぬ仕入れの飼料は近所の米屋に相

談すれば直様手に入り糞の臭も何時しか氣付かぬ様になりました

私の養鶏の收支計算は省略することに致しますが雌雄の数の比例は如何に配置したかと申しますに採糞主義の養鶏では雌雄共全じ糞を出すのが雌の副収入の卵は一ヶ年良好なるものは三百拾九卵約四貫匁を産卵致します此の副収入は金高に見積りまして約十四圓となり普通の鶏で六圓内外の収入が得らるゝこととなり其の内飼料代を引くと尠く共貳參圓の収入は確實である従つて雄を飼ふのは不利益で雌のみ飼養致します殊に雞卵の貯蔵には雄を用ひない無精卵が良い様であります愛知縣の試験場の成績では雄を飼ふとも産卵に影響を認めておりませぬが三重縣の試験場の成績では産卵率が良い様な報告であります結局雄にも此の産卵数を割り當てるに産卵数は減少することとなり雄の飼料代だけ損失となる計算となります

さて雞は如何なる種類を選ぶか此の種類の選擇には六つかしいことは申さぬ方が良いと思ひますつまり東洋種でも西洋種でも構いません産卵の三百

十九卵は三河種である優良西洋種でも二百八拾六個ではありませぬか只自分として産卵率の良きものを選別しなへすれば結構です目下日本政府に於ては畜牛の改良を爲すに年々多額の費金を支出して改善をしてゐられるが役用としては朝鮮牛が東洋第一ではありませぬか故に優良品種の雞種を固定して立派なものにすることが頗る肝要であります三河種の如きも其の一例であります依て山口縣としては土地氣候風土に適する鶏を飼ふと云ふことが何より緊要であります要は自分で以て改良淘汰に充分手を入れて多産雞を拾ひ出すと云ふことが重要問題であります盆栽の如きも野外にあるときは價值にはならぬが庭に移し植へて手入れをすればこそ價值が附くので即ち三河種の如きはそれと全じである殊に採糞主義の養鶏は狭柵蜜飼に適するを必要とする故に外國種の如き廣き處に放飼されたるものは狭き處に入れると産卵が減少するものである狭柵蜜飼に適する品種の選擇は餘程注意を要する次第である名古屋種の如きも此の意味に於て改善されたるものである

狭柵蜜飼に適し尙ほ且つ産卵率の良きは第三回産卵競進會報告に依つて御承知でもあらぶが之に依つて見ると寒暑に堪ゆるの力は名古屋種及三河種でレグホン系統は弱き様感せられた従つて雞舎の設備も之に依て設計を企つるの必要がある

蜜飼としては坪二十七羽を収容しても猶ほ相當産卵を續けしものもある神戸の森下養雞場は坪七十羽も入れて尙ほ健全に産卵があつた糞を利用するには是非蜜飼でなくば利益が尠ない採糞するには日中のものは撥き集めて堆肥として夜中のものは乾燥場を設けて鶏糞肥料として貯蔵の出来る様にするのである而して雞は蜜飼にするに兎角土の不足を來たす即ち鶏の産卵は分身作用を行ふのであれば骨が弱くなり腰を抜かすことが往々あります故無機質成分殊に腐殖土の如きものは可成澤山糞撥きと同時に入れ換へることが最も必要である

吾が愛禽村の研究所では本年一町歩の開墾畑に此の鶏糞のみにて蔬菜を栽培し大根の如きは見事に成育してゐる作物が良く出來得れば採糞主義の養

雞はそれで成功したのである
 販賣方法に付ては卵の撰別とか或は組合を利用し
 團結して賣出す等種々なる施設が必要であるが愛
 知縣には此の組合が何れも良く發達して種々の連
 絡がうまく出來てゐる即ち東京に販賣所を設けて
 ゐて夏になると冷蔵貨車まで仕立て、卵を移送し
 てゐる斯の三越の二階で販賣してゐる夏季の卵は
 毎日新鮮なものと取り換へて陳列してゐる位に販
 賣方面には注意してゐる

以上の如く農村が發展すれば之れに連れて都會も
 發展するものである農村にても資金が充分ある様
 にすれば都會の地に共同販賣所のビルディングで
 も建設し以て一富士二鷹三茄子の幸福を得る様に
 したいものである

一、種 類

種類に關しては先づ氣候風土に適する強健なる一
 代雜種を利用するのが一番得策である而して各種
 類の特徴は實際養雞上必要を認めないから優良雞
 作り出しに付て御話しを致します
 如何に優良なる品種にても處變れば品變ると云ふ

後漸く經濟に引さ合ふ様な雞を撰抜した此の當時
 に於ても一ヶ年の産卵八十個位のもは卵用種と
 して算盤がもてぬから引合ぬ雞として淘汰された
 のである其の後年々改良され種雞に供用するもの
 は正確なる調査に依り最も勝れたる多産雞を以て
 し之れに對しても漸次淘汰を行ひ優良雞作出に力
 を用ひたる處順次三代目迄では産卵率を増加し四
 代五代目には結果が不良となつたのである此の順
 序に依る多産雞の撰抜は近親蕃殖を以て爲す故に
 體質弱く白痢病を出だす様に至りました白痢病の
 病原に就ては未だ色々の説がありますが血液の顯
 微鏡検査に依り知ることを得るのであります
 次に多産雞を撰抜するに必要な固体調査を行ふ
 ことに致しました一年三百卵の如きは羽換期に於
 ても猶良く産卵を續けるものであります第四回産
 卵競進會出品鶏中其の多産なるものは今尙ほ昨年
 の羽毛を付けつゝ産卵を繼續してゐるを以て結局
 一ヶ年平均して産卵をなし得るものである故に換
 羽期を以て多産雞の撰抜を爲すことを得るもので
 あります

ことがあつて尾張の方領大根も尾張では充分其の
 特徴を顯すが他府縣に遷すと變化する雞の種類も
 同じく處が變ると自然其の能率も變化するもので
 ある故に地方に適したる強健な且つ産卵能率の高
 きものを撰擇することが頗る肝要なことである多
 産雞と致しましても卵の質と量とが關係致しまし
 て例へば月二十五個産卵するものと僅か月十四
 個位しか産まない卵とは黄味の色合及黄味の硬軟
 に相違があります尙ほ産卵高率のものは漸次體質
 が弱くなる傾向があつて是等の點に付ては充分な
 る研究を要するものである

私は最初名古屋種の改良を企てたのである其の初
 めは明治四十年頃でトラブネストに依り産卵を調
 査し(トラブネストとは雞が産卵箱に這入りた場
 合自然蓋が閉ぢて自由に外に出でない仕掛けがし
 てある前面一尺四寸奥行二尺の産卵箱のことであ
 る)レグバンド(足輪)を入れて初代に六拾羽を撰
 抜した茲に於てか全國の農事試験場に於ても試み
 る様になつたが就中福岡及新潟の兩農事試験場は
 率先して之れが調査を始めたのである而して其の

總ての動物は其の子孫を繁殖するに卵生と胎生と
 があります而して卵生の動物は子孫を多く生産し
 胎生の方は少いものである此の故を以て肛門の開
 閉伸縮は多産雞か寡産雞かを識別するに最も重要
 なるものであります即ち肛門の緊縮せるものは寡
 産雞で伸縮開閉の自由なるものは多産雞である之
 れを鑑別するには肛門を強く指先きにて押さゆる
 時は開閉自在なるものは痛みを覺へず平氣である
 が肛門の伸縮悪しきものは痛みを覺へるのみならず
 時に出血を催すものもあります而かも一ヶ年間百
 個以内の寡産雞に於ては殊に此の特徴を表はすも
 のであります又二百個以上も産卵する鶏は何れの
 季節を問はず痛みを感ずることなくそれ以下の鶏
 は休産期に於て痛みを感ずるを以て之れ亦多産雞
 撰抜の一方法である
 次は顔面及冠に依る調査である雌雞にても卵巢を
 取りたる時は雄雞の相をなし羽毛其の他冠顔面に
 至る迄雄姿に變化し遂には交尾の眞似を爲すもの
 である故に冠及顔面の雄型をなすものは寡産にし
 て雌は雌らしき相貌を備へてゐるを多産雞と致し

ます品評會等に於ても冠の如何に注意するの無
理からの譯である雄鶏に於ては雄鶏としての調和
の良く取れてゐるものは畢丸の發育良く従つて交
尾力も強く多産鶏系統を表示するものである更に
實利鶏種として最も肝要なるは食慾旺盛にして人

に馴れ易く温順にして素暴の振舞なく人に近か寄
る性質のあるものを希望するのである肉付きの點
は多産鶏なれば分身作用を良くするものであるか
ら必ず中肉付きの筈である肥満性を有するものは
多く寡産鶏と見做して差支へないものである

雜

事

●長崎縣伊木力温州蜜柑の
優良系統撰抜に關する調
査成績の概要

萩町技手 森 田 久 松

以上の調査研究に依り撰定されたる優良系統母本
園左の如し

伊木力村佐世郷字古場 山田常太郎所有園
伊木力村佐世郷字古場 田中啓太郎所有園

伊木力村舟津郷字鹿島 鹿原半造所有園
伊木力村舟津郷字鹿島 開田政太郎所有園
伊木力村佐世郷字小崎五十石 山下袈裟太郎所
有園
右の母本園に於ける大正十二年の調査成績を示せ
ば次の如し

調査番號	樹 齡	樹 形	結 果		大正十二年例	相 當 豐 産 年	果 實 の 整 否
			狀	況			
1、原地の地勢地質土性其他 (其の一)	調査番號	所 在 地	所 有 者	傾斜方位	地 質		
四	伊木力村佐世郷字古場	山田常太郎	東三〇度	輝石安山岩			
六	全	田中啓太郎	東二〇度	全			
九	全村舟津郷字鹿島	鹿原半造	南一五度	輝石安山集塊岩			
一	全	關田政次郎	東六度	全			
二、其の二	調査番號	所 在 地	所 有 者	傾斜方位	地 質		
三六	全村佐世郷字小崎五十石	山下袈裟太郎	東南二〇度	輝石安山岩			
3、原地に於ける母樹の調査 (其の一)	調査番號	表 土 性	表 土 深	表 土 色	表 土 反 應		
四	埴質壤土	埴質埴土	五寸	暗赤褐色	強酸性		
六	全	全	四寸	暗赤褐色	酸性		
九	礫質壤土	壤 土	六寸	褐 色	微酸性		
一	埴質壤土	壤 土	一六寸	全 色	酸性		
三六	全	全	四寸	赤 褐色	全		

四	六	九	一	三六
晚	中	早	早	早
稍厚	稍厚	稍厚	稍厚	稍厚
稍淡	稍淡	稍淡	稍淡	稍淡
四、五	四、三	四、一	四、四	四、五
二、二	一、八	一、七	二、〇	一、八
九、九〇	七、七四	六、九七	八、八〇	八、一〇
二、〇七	三、三九	二、四九	二、一八	二、四七
約三町にして夏橙あり	五、六間にして夏橙あり	一、二町にして夏橙あり	約四丁にして夏橙あり	下段の園に夏橙あり

四	六	九	一	三六
晚	中	早	早	早
稍厚	稍厚	稍厚	稍厚	稍厚
稍淡	稍淡	稍淡	稍淡	稍淡
四、五	四、三	四、一	四、四	四、五
二、二	一、八	一、七	二、〇	一、八
九、九〇	七、七四	六、九七	八、八〇	八、一〇
二、〇七	三、三九	二、四九	二、一八	二、四七
約三町にして夏橙あり	五、六間にして夏橙あり	一、二町にして夏橙あり	約四丁にして夏橙あり	下段の園に夏橙あり

四	六	九	一	三六
晚	中	早	早	早
稍厚	稍厚	稍厚	稍厚	稍厚
稍淡	稍淡	稍淡	稍淡	稍淡
四、五	四、三	四、一	四、四	四、五
二、二	一、八	一、七	二、〇	一、八
九、九〇	七、七四	六、九七	八、八〇	八、一〇
二、〇七	三、三九	二、四九	二、一八	二、四七
約三町にして夏橙あり	五、六間にして夏橙あり	一、二町にして夏橙あり	約四丁にして夏橙あり	下段の園に夏橙あり

四	六	九	一	三六
晚	中	早	早	早
稍厚	稍厚	稍厚	稍厚	稍厚
稍淡	稍淡	稍淡	稍淡	稍淡
四、五	四、三	四、一	四、四	四、五
二、二	一、八	一、七	二、〇	一、八
九、九〇	七、七四	六、九七	八、八〇	八、一〇
二、〇七	三、三九	二、四九	二、一八	二、四七
約三町にして夏橙あり	五、六間にして夏橙あり	一、二町にして夏橙あり	約四丁にして夏橙あり	下段の園に夏橙あり

結論

右は長崎縣立農事試験場の伊木力温州蜜柑優良系統撰出の爲施行されたるものにして今之を我が萩町の夏蜜柑に以て直に應用することは出来得べからざるも只之を參考資料として一般に配布すべき夏蜜柑苗木の母本撰定并に穂木の採収を爲さんとするものである而して此の母本の撰定に就ては獨り之れが指導督勵の任に當る者のみにては到底其の効果を現はし得べきにあらす共々に研究調査を要望する次第である故に各地に於ける周囲の事情を調査し以て其の園内に於ける生産能率の高き果樹を撰抜することは目下の急務であると思ふ總ての作物が周囲の事情殊に土地の状態に依りて發育及收量に相違を來たすことは論を俟たない次第であるから之を最も具体的に個々の樹に就き其の收量を調査して著しく豊産なるものを五點として中庸にして一本當りの支出を償ひ得る程度のもものを三點とし最も少きものを一點とし各其の間のも

のを二點乃至四點となし年々之れを記入するに便利なる一覽表を作り四年間位繼續調査せば各個々の樹の收量の階級を示す數字は多くは年々同一にして而も連年の收量の比には變化なきを示すものである而して此の四年の平均點數三點のものは收益と支出と殆んど相殺せらるゝ樹である四、五の得點あるものは差引純益を得らるゝ樹であつて二點以下のものは收支相償はず損失を齎す樹であることが判る

如斯するときは園内に於ける各個々の樹の生産状態を窺知することを得而も此の同一階級の樹の集團的に或は帶狀に配列せらるゝこと多く要すること樹に依る收量の相違が周囲の事情に歸因すること甚だ多きものなるを指摘し得るのである

損失ある樹の間に混在する多收の樹、多收樹の間に點在する少産の樹或は多收の樹の集團の中にも特に多産の樹の如きは遺傳質に依るものと認めらるべきも同一階級の樹が集團的に存在せるもの

は収量の多少が主として周囲の事情に歸因するものなることを推察し得らるべし収量に影響を及ぼすべき周囲の事情には土質耕土の深さ心土の性質排水の良否風當りの如何介殼虫其の他の害虫の局部的發生蔓延肥培管理の偶然的相違等其の要素極めて多く其の外観上變化を認めざる場合でも實際には相當の差異を有するに至ることは尠からず以上の要素は單獨に或は相合して樹の發育に或は収量に絶えず相違を起さしむべし特に我が萩町の如く數十年前より栽培せられたる夏蜜柑の系統は勿論地勢の差異の如き周囲の事情は一層甚だしく而も管理の良く行き届ける園に於ても収量が全園平等なることは殆んど見當らぬ同年齡の樹と雖も數反歩の園に在りては其の一部は反當り壹百貳拾籠も收穫ありとするも一部は僅か反當り參拾籠にも達せざる所あるを見受くるのである如斯は其の園平均收穫は非常に低下せるのみならず其の収益に付ても著しく損失を來たすこととなり如何に系統に重大なる關係を有するか又生産能率向上の爲必要なる要件なることを窺知し得るのである

一般栽培家に於かれても年々正確に個々の樹の生産収量を調査されると云ふことは頗る煩雜なるか如きも前述の方法を以て收穫前に園内を巡視し樹の大きさに對する収量の比を一、二、三、四、五の數字を以て記入する程度のもの位は何人にも容易に爲し得べきことである斯くして數年間繼續せられ其の平均を求め凡そ一、二、三、四及五の三階級に分ち収量の階級別分布圖を作り何れの部分が収量多きや何れの所が収量少きやを明かにして其の原因を探究し各々其の原因に應じて適當なる方法を講じ以て全國の樹の収量を最高樹の収量迄各樹平等に之を向上せしむることは夏蜜柑園經營上又其の生産能力の増進上將た又今日の如き苗木養成に直面し優良穂木採取上母本撰擇に關し極めて重要な時機であると思ふ故に當業者の方々も吾々技術員も共に一に力を合せ以て研究調査を遂げ萩夏蜜柑の聲價と生産の増加に努めらるゝ様切望する次第である(終)

◎健實な歩調で獨逸發展す

最近歐米各地の視察を終へ歸朝せる八木工學博士は世界各國の工業界の發展は今度の外遊中一番意外に感じたところである、はじめの豫想ではドイツは戦争によつてあれ程の打撃をうけた以上現狀もあまり大した事もあるまいと考へてゐたが事實は全くこれと正反對でその發展振りは非常なものだ英、佛等の工業界が戦前と大差ないに反して却つてドイツの方が驚くべき發展をいたしてゐるのは一つの驚異であるしかしそれが建築、道路、橋梁などといったやうな敢て急を要しない事等にまでもごし／＼手を伸してゐるのは全く意外であつたドイツが一般に想像される窮迫の中にあつてなせ土木事業のやうな不急な事業にこのやうに手を伸してゐるかは我々にとつてはまつたく解き難き謎である、ドイツ人に聞いてみると戦争で困つたのは却つて聯合軍側でわれ／＼は周圍を敵國に取圍まれ外國から品物を購入することが出来なかつた

から金が餘り費はない爲だつたと云つてゐる中にはドイツは金を持つて居れば皆償金として外國に取られてしまふからある様に使ふのだとも云ふがその真相はわからないがアメリカの資本家がドイツ國內に莫大な投資をして居りこれがドイツ工業家の殷賑の一大原因であるらしいアメリカの工業界はかの世界大戰に際し一時に増加した各國からのアメリカ製品に對する需要に應ずる爲め急激にその生産力を擴大したもので今では生産制限をやつてゐるくらゐである、アメリカ人は研究心が薄いと云ふが少くとも工業に關する限りかの戦争を一轉期としてよほごその趣きを變へて來て居り一私立會社が其莫大な費用をかけて研究設備をして居る要するに今後世界の工業界を支配するのはアメリカのゼネラル、エック、トリック、カンパニーとドイツのシーメンス會社だといつても過言ではあるまい

この間に處して日本の工業界は如何なる方面に活路を拓いたらよいかといふに現今の日本工業界に最も缺けてゐるものは金にあらず、智力に非ず、

ただ組織である、ドイツではシトメンス會社のやうな大會社が全國に手をのばしてゐても獨專の弊害が餘りない、ところが日本だとすぐ獨專事業には弊害が伴ひやすいこれは要するに日本人には獨入に見るやうな組織力が乏しいからで我々は今後大いにこの方面に改革をなす必要がある

●温泉の分類と所在地 (その三)

官報雜報欄の記事轉載

こゝに掲載するのは、必ずしも全國のものを悉く網羅したものではない。各地有名なもの、稀れなものを紹介するに過ぎないから、大半は洩れて居る。

化學分拆は泉質の一端を示すのみ、泉水の性質を知ることは、療養に臨んで温泉を撰ぶに當つて大切な役目をするものであるから、世界各國共々れぞれに化學分拆を行い、溫度を測定して調査に力を盡くしているが、その分拆成績は主成分を知るに止まることを忘れてはならない。温泉は自然

界の有機質や、無機質を含有して泉水を構成し、その作用の巧妙複雑なため、單なる化學分拆の結果から推定するだけでは、未だ眞の本態を捕らることが出来ない。おそらく近時の科學の力を借りても、到底満足に知ることは不可能であらう。故に今日廣く行はれてゐる温泉分拆は泉質の大略の標準と見なされるのに過ぎない。しかして分拆した泉質にも種々の共通物質を含むから、甲に屬すと云ひ得ると共に、乙にも従い得る場合が多々あつて、學者間には分拆上の分類には、相當議論を見るのであるが、茲には一般に認められる分類別によつて説明しやう。

(一)單統泉 一リットルの泉水に固有成分を辛うじて一グラムを含有するに過ぎないもので、その泉水の含むガスは窒素が多いが、まゝ、稀有ガスを保つこともある。しかして大体泉水溫度が大約攝氏二十度以下の場合を冷泉と稱し、二十度以上なれば温泉(狹義)と稱している。

冷泉 (實際二十度より少し高いものもある) 猫啼(福島)二二度 越木田新田(兵庫)二二九

柏谷(岡山)一四度五 高山(岐阜)一〇一三 内の牧(熊本)二二度 水の内(廣島)二三度 長根(青森)一二度

温泉 菰野(三重)二九度 下部(山梨)三四一三 六度 湯の田(福島)二七度 袋田(茨城)三四度 湯本、塔の澤(神奈川)四二一四七度 姥子(神奈川)四〇度 道後(愛媛)四二一四七度 別府(大分)四〇一四六度 伊東(静岡)四六一四八度 上下諏訪(長野)四七一八三度 飯坂(福島)五〇一七〇度 長岡(静岡)四四一五三度 淺間(長野)三六一五三度 安代(長野)五五一五六度 温湯(朝鮮)三八一四八度 五色(山形)三八度五一四五度 熱海(静岡)三八度 青根(宮城)四三一五六度 東郷(鳥取)四〇一四九度 枋尾又(新潟)三八一三九度 畑毛(静岡)三八一四〇度 古奈(静岡)五二度 俵山(山口)四〇一四二度 北投(台灣)四一六八度 五 有福(島根)四四度五 四九度 三朝(鳥取)六七七一度五 甲子(福島)四八度五 一五一度 院内湯澤(秋田)三九度五 一四一度 上高地(長野)五三度五 大湯(新潟)五三 一五七度 カル、ス(北

海道)四八一六〇度 湯村(島根)四三度 朱乙(朝鮮)五〇度 湯浦(熊本)四五度 鯉の湯(熊本)四〇度 武雄(佐賀)四四度 寶泉寺(大分)六五度 湯の平(大分)六五度 原鶴(福岡)四〇度五 奥津(岡山)四〇度 飯豊(山形)八四度 湯の川(北海道)五五度一六二度 葛(青森)四八一五五度 沓掛(長野)三六度八 定山溪(北海道)八四度

(二)單純炭酸泉 遊離炭酸ガスを含有すること夥しく、約五〇パーセントに達するが、固形成分は是に反して乏しく、泉水量一リットルに漸く一グラムを含むに過ぎない。

この炭酸泉はその好味なると、保存が永く續けられる爲、一般に飲料として廣く愛用され、食卓に、或は口渴を醫するに供され、また醫藥用として用いられる。平野水、布引炭酸、ウイルキンソン炭酸水は主なる天然炭酸水である。

●感謝

萩町大字平安古町田中博氏は町村道敷地として宅

地の一部を寄附方申出ありたるに依り過る二十九日の町會に於て之を受理することゝなれり

◎九月中萩町日誌

- 二日 魚市場委員會開催
- 三日 午前八時萩町立工業傳習所に於て中所講師の講話ありたり
伊藤公舊宅調査の爲山本内務省技手並岩根本縣屬來萩
- 四日 午後七時より公會堂に於て野村清臣氏を講師とし本郡教育會主催御大典記念講演會開催
- 五日 午後二時より都市計劃委員會開催
- 六日 公會堂に於て萩町帝國軍人後援會萩婦人團總會開催
- 七日 午前九時より公會堂に於て區長集會開催出席者九十一名臨席の田中本縣農政課長より地方自治の振展並副業に關する講話あり午後四時終了

- 八日 午前九時より學務委員會開催引續き椿東、椿西、白水、各小學校巡視
- 九日 午前九時より都市計劃委員會開催
- 十二日 午後六時半軍艦多摩入港林町長金子主事兵事課員訪問翌夕刻出港
- 十三日 午前九時より町會開催午後四時閉會出席議員二十七名
多摩乗組の海軍機關學校生徒並教官史蹟を見學す
- 十四日 田中文字部省督學官町立萩商業學校視察
- 十六日 午後八時より公會堂に於て町及郡教育會聯合主催を以て野村清臣氏を講師とし「御大典と家庭」と題する講演會開催聴講者七百名に達す
- 十七日 午前九時より越ヶ濱上水道委員會開催
- 十九日 恩田朝鮮郵船株式會社長來萩港灣を視察し歸鮮の途に就く
岩根縣屬舊明倫館プール調査の爲來萩
- 二十日 午後二時より萩港灣調査の爲都市計劃、産業及財政の連合委員會開催

出席議員二十八名

- 二十二日 木村文字部省督學官來萩萩中學校萩高等女學校、明倫小學校及椿青年訓練所を視察す
- 二十三日 午前八時より町長主事各課長會同事務の打合を爲す
在郷軍人萩町聯合分會の射擊會施行
- 二十四日 大阪毎日新聞門司支局員十六名來萩史蹟を見學す
町衙に於て二日間に亘り本郡學務主任集會開催
- 二十五日 午後三時より公會堂に於て本縣農會主催御大典記念講演會開催
町衙に於て御大典奉祝方法に付協議會開催
- 二十六日 議員選舉資格調査方に付町吏員の打合會を開く
- 二十七日 長門峽内に於て管理組合會開催に付町長中村技手藤本書記出席
- 二十八日 水野前文相渡台の途次午前十時來萩明倫校にて少憩町内視察の後秋吉へ向け出發
- 二十九日 午前九時半より町會開催午後六時閉會

二十七日 午間武備中... 訓會開辦子孫六個開會

二十七日 午間武備中... 訓會開辦子孫六個開會

二十八日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

二十九日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

三十日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

三十一日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月一日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月二日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月三日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月四日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月五日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月六日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月七日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月八日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

一月九日 水田開... 訓會開辦子孫六個開會

訓會開辦子孫六個開會